

ホームページ→ [ふるさと上越](#)

—令和元年10月10日発行 (No.255)—

ふるさと上越ネットワークたより

編集・発行 ふるさと上越ネットワーク事務局
〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町2-1-2
TEL.03-5244-5138 FAX.03-3294-6106

●本庁担当: 上越市自治・市民環境部 共生まちづくり課
〒943-8601 新潟県上越市木田1-1-3
TEL.025-526-5111(内線1406) FAX.025-526-6114



関川河川敷・コスモス畑 撮影:阿部 芳春さん

「たより」No.255 目次

会員数と「ふるさと市場」販売報告	1
Jネットの活動とお知らせ	
サロン、勉強会など	2
同窓会・郷友会コーナー	3
とれたて上越	
上越の行事、話題など	4
上越産品販売のお知らせ	7
会員ひろば	
会員の皆様からの投稿・寄稿	7
鯉橋師匠高座予定、および	
Jネットからのお知らせとお願い	8

会員数と「ふるさと市場」販売報告

(1)会員は現在593名です。(本年度目標:600名)

(2)「ふるさと市場」(9月)の販売状況 (円)

	販 売 先	件数	販売額
1	(有)上越商業サービス公社	9	15,092
2	(公財)牧農林業振興公社	4	11,200
3	(有)肝太	19	48,950
4	ふるさと上越ネットワーク	10	27,500
	合 計	42	¥102,742

Jネットの活動とお知らせ

(1) Jネットサロンの報告と次回予定

● 東京サロンは毎月第2木曜日。次回は11月14日、次々回は12月12日です。

9月12日(木)の東京サロンは、にぎやかに催された。

東京出張帰りに寄られた名古屋の会員、ネットを見て来られた方など初参加者は4人。地道なお誘いの活動が、少しずつ実を結びつつあるのかもしれません。

2019年インターナショナル・ワイン・チャレンジの日本酒・本醸造部門第一位の特別本醸造「かたふね」をはじめ、肝太さん差入れの「有りがたし」、岡村さん差入れの「純金箔入り白雪」と「甘雨」、そして定番の本醸造「潟舟」「越後美人」と豊富な種類のお酒に、話も弾みます。竹田米店さん差入れの「みょうが」に「ずいき」の酢漬けのおつまりやお刺身など、最後は、メイドイン上越「いかのもろみ漬」をつかったお茶漬けです。

2次会はいつもの朱鷺にて、新潟のお酒。みなさん、よく飲みますねえ。これからもお誘い合わせの上、お集まりください。



会場：東京新潟県人会館（台東区上野1-15-10 大秀ビル2階）

最寄り駅は地下鉄千代田線「湯島」、JR山手線「御徒町」。会費1,500円。

(2) 名古屋サロン開催

9月21日(土)、名古屋サロンは、上越から共生まちづくり課石曾根係長様を迎えて、マリオットアソシアホテル「パーゴラ」にて開催された。参加者33名。Jネットや同名古屋を長年リードされてこられた太田四郎Jネット第2代会長を偲びつつ、尾原幹事長の明快な采配で、懇親会は大いに盛り上がりました。飲み放題で食べ放題、話は、やはり、ふるさとのこと、懐かしい上越にふれたひとときでした。あっという間に時間が過ぎ、来年の再会を約束し、お開きとなりました。今年のお土産は、名物の翁飴でした。



(3) 近畿サロン開催のお知らせ

近畿サロンを開催いたします。友人、知人お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

日時：12月7日(土) 正午～ 会費：5,000円(予定)

会場：ガーデンシティクラブ大阪

申し込み：事務局(TEL03-5244-5138) または、k.miyazato@araipt.co.jpまで

(4) ストリートピアノ —埼玉ふれあいピアノの期限延長♪

前号掲載の埼玉ふれあいピアノは、弾き手同士や観客との交流も生まれ、すっかり浦和美園駅の名物となりました。TV、新聞でも報じられ、そのため、期限も6ヶ月延び、令和2年3月末までとなりました。なお、「設置する会」では、眠っているピアノの寄贈、コンサートでの楽器コラボなどを募っています。詳しくは、下記までお問合せください。

お問合せ：「さいたまの街にストリートピアノを設置する会」代表 鈴木宏子 (Jネット会員)

TEL 048-824-2788 携帯 080-2102-4245 E-mail renkotakada@jcom.home.ne.jp

Jネット会員の皆様の活動を紹介しますので、ぜひJネット事務局までお寄せください。

(3) 第44回勉強会の開催 一チバニアン（仮称）地層見学

9月29日(日)曇天、参加者5名は小湊鉄道「月崎駅」から車で数分、そこから、急勾配のアクセス路を10分程歩いて、養老川川岸に到着。

この場所こそが、77万年前に起きたN極とS極の逆転を示す地層、チバニアン（候補地）だ。川岸の露頭には、赤、黄、青の杭が整然と打ってある。青は現在と同じ正磁極期、赤が現在と反対の逆磁極期、黄色が中間の磁極遷移帯で、地磁気逆転の進行過程を観察できる。

この露頭は細かい泥層で出来ていて、その中にはチバニアン選定に必要な「陸の指標」としての花粉の種類が現在と同じくらい入っているのです。地球の壮大な歴史とドラマに触れた一日でした。



(6) 新年会のお知らせ

来年から新たに新年会を開催します。開催要領は次の通りです。ご予定ください。

開催日：令和2年1月9日（木）17:00-19:00

会 場：東京新潟県人会館 大会議室

会 費：2000円（予定）

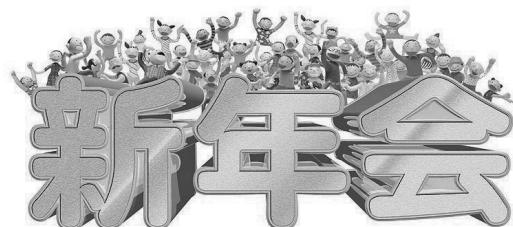
地酒、上越産品も多数出場予定。

申し込み：事務局

TEL：03-5244-5138

FAX：03-3294-6106

k.miyazato@araipt.co.jpまで



同窓会・郷友会コーナー

「たより」発行日から2ヶ月以内に開催する会をご案内します。Jネット事務局まで情報をお寄せください。

(1) 東京牧村会

総 会：令和元年10月20日（日）11:00-14:30（受付 10:30amより）

会 場：上野精養軒 桜の間 台東区上野公園4-58 TEL 03-3281-2181

連絡先：東京牧村会事務局 前山 TEL&FAX 03-3764-2848

(2) 直江津高等学校・中等教育学校 同窓会関東支部

同窓会・総会：11月9日（土）11:00amより

会 場：霞が関ビル35F 東海大校友会館

TEL03-3581-0121 地下鉄霞が関駅 徒歩3分

(3) 東京板倉会

総 会：11月10日（日）12:00pmより

（受付 11:30am～）

会 場：パークサイドホテル

TEL 03-3836-5711 台東区上野



とれたて上越

とれたて上越のコーナーでは、上越や上越産品の情報を載せてまいります。皆さまからの情報をお待ちしています。
事務局(k.miyazato@araipt.co.jp)までお寄せください。

(1) 上越の行事と話題

① 城下町・たかだ花ロードの開催

恒例のたかだ花ロードは、今年は2つの連休を挟み、9月14日～23日に開催、本町には多くの作品が登場した。

これは、本町商店街のおかみさんたちが、城下町高田に元気を取り戻そう！と、花をテーマにして、城下町の特徴である「道」を舞台に平成11年に始めた催し。

今年は、夕方から商店街のおいしいおつまみで一杯できる花カフェ「ひみつの花園」も登場、大いに賑わった。



② 越後・謙信SAKEまつり 2019

10月19日(土)～20日(日)。本町3-5丁目。試飲グラス代2,000円(2日間)。

上越市と妙高市両市の19の蔵元で造られる日本酒、ワイン、どぶろく、地ビール清酒・がお出揃います。毎年10万人もの人出があるほど、大変な人気のイベントです。

「SAKE」に合う特産品やお土産も数多く販売され、上越の食文化がまるごと味わえます。「まつり酒」の限定発売、杜氏による伝統の酒づくり唄の披露や武者行列、音楽ライブなどもお見逃しなく。



③ 巡遊浪漫 —文化ふっとつ新潟！「上越編」

9月15日から11月30日

今まで、「天皇陛下御即位記念、第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭」が開催、上越でも、旧上越市や区部で、様々な公演・イベント全102事業が催されています。

詳しくは、同封ガイドブック「巡遊浪漫」、もしくは、

上越市ホームページ(→観光・文化→新着情報9月11日→上越市公式ガイドブック「巡遊浪漫」)まで。



注 表紙のデザインと
タイトルは上越技術高
生4名の作成。

④ Back in 上越 —丸山繁雄と醉狂座の公演

上越出身にして、わが国ジャズ界第一人の丸山繁雄が醉狂座を率いてお里帰り公演をします。第1回日本ジャズ音楽協会会長賞、ジャズ・ワールド紙ボーカル大賞など数々受賞、日本人ジャズ演奏家として初の博士号(芸術学)も取得。我が国トップレベルのジャズ・ボーカルをお聴き逃しなく。

日時：11月16日(土)
18:00～20:30

会場：高田世界館



チケット：3000円(前売)、3500円

(当日、高田世界館、上越タイムズ、バーツプロにて発売)

問合せ・予約：Back in 上越実行委員会

090-3141-9765(大島)、kurita@virts.jp(栗田)

⑤ 上越市名家の一斉公開

個人所有で残る上越市名家5邸(飯田邸、白田邸、瀧本邸、林富永邸、保阪邸)が公開されます。(通常非公開)。

貴重な文化財や歴史的建造物をご覧ください。

日 時：11月17日(日) 9:00～17:00(各邸により異なります)

会 場：飯田邸、白田邸、瀧本邸、林富永邸、保阪邸

料 金：500円～800円

問合せ：庭屋一如研究会 TEL025-224-6202



⑥ APALLUSION (アパリュージョン) 2019

アパリゾート上越妙高では、APALLUSION 2019、恒例の秋のイルミネーションイベントを開催中です。妙高の満天の星空と地上を包む、光の絶景空間が誕生。夜景評論家の丸々もとお氏プロデュース。今年は大規模なグランドプロジェクトマッピング＆オーロラショー、「アニマルロード」で輝く動物たちと記念撮影ができるフォトジェニックナイトサファリ、花と光がコラボレーションしたロマンチックなバラの世界「絶景フラワーロード」の3大イリュージョンが楽しめます。さらに土曜は打ち上げ花火も。また、ひまわりコキア王国も同時開催中。15万本のコキアが10月に見頃を迎えます。世界の庭師・石原和幸氏がプロデュース。遊び心にあふれた演出も見ものです。11月17日まで。

(2) なんでも上越

聞くと知るとは全くの別物。その道の泰斗が、奥深い上越の世界を紹介します。

① 高田公園の桜

高田公園の桜は、旧陸軍第十三師団の入場を記念して明治42年(1909)に在郷軍人会によって2,200本植えられたのが始まりです。これらが現存していれば樹齢は110年ですが、現在の桜の中にそれだけの古木が確認されていないことから、いずれかの時代に植え替えられた二代目の桜になります。

高田公園の桜は殆どが染井吉野で、その寿命は60年と言われますが、弘前公園には138年(明治15年植え)の染井吉野が生存しています。最近になって、郡山市開成山公園の染井吉野が弘前より古いのではないかとの調査結果が公表され、この桜は日本最古級の染井吉野として紹介されています。染井吉野はクローンで、接ぎ木により生産されていることからすれば、良い環境の中で、適切な管理が行われておれば、寿命は確保されるはずです。

こうしてみると高田公園の染井吉野は豪雪や劣悪な土壤環境のなかで、細やかな育成管理が行われてきたのでしょうか。桜達の生命力だけを頼りにした管理にとどまっていたような気がします。日本三大夜桜(昔は京都の円山公園と長崎の丸山公園、今は弘前公園と上野恩賜公園)と言われる以上、それにふさわしい管理が求められています。

これに応え、上越市では平成26年に「高田公園桜長寿命化計画」を作成し、将来にわたる健全な育成が進められてきました。昨年は、桜守の採用と共に「第二期計画」が作成され、老木の多い高田公園の桜の長寿命化に向けた取り組みが続いている。いつまでも多くの市民の見守るなか、上越市の宝として、多くの人達を迎えてくれると期待しています。(次号へ続く)

(相澤 紀 金谷山さくら千本の会会長)



② 耷女のふるさと 雁木のまちに

「鼓」の下に「目」と書く「瞽」という文字に女で「瞽女」(ごぜ)と読む。中世の頃、鼓を打って語りをしたことや盲御前をメクラゴゼと訓んだことから瞽女になった。瞽女とは盲目の女旅芸人のことで、室町時代の「七十一番職人歌合」や、国宝上杉本「洛中洛外図屏風」にも描かれている。

江戸時代、高田瞽女は藩に庇護されて瞽女仲間という組織を形成し、親方と養子縁組をして町家で共同生活をしていた。厳しい掟に縛られながらも辛い修行に耐えて一流の芸を身につけ、自立して生計を立てていた。



明治34年の記録に17軒89人とある。一年300日を頸城三郡や信州を旅して巡り、貧困の中に暮らす農山村の人々に「潤い」と「生きる勇気」を与え続けてきた。土地の人々は毎年決まって訪れる瞽女を、遠い昔から「瞽女の百人米」という文化で支え、彼女たちが生きがいを持って暮らせる社会システムをつくってきた事はまさにこの土地の「誇り」でもある。

高田の民俗学者市川信次が、戦前から瞽女の歴史や組織を研究してきた事もあって、高田瞽女最後の親方杉本キクイ (M31-S58) は、S45年に無形文化財に選択され、S48年に黄綬褒章受章の栄に浴する。

また画家斎藤真一は、S39年に初めて杉本家を訪ねてから10年以上も高田に通い続けて高田瞽女の足跡を尋ね、貴重な記録を残すと共に、瞽女の心象世界を鮮烈な絵で描き出して、その存在を全国に知らしめた。その先人達の業績をふまえて全国初の瞽女資料館「瞽女ミュージアム高田」が、多くの人々の寄付によって一つのまちおこし団体の手で高田の東本町1丁目にオープンしたのはH27年11月の事であった。

「高田瞽女の文化を保存・発信する会」をH20年に立ち上げ、北海道の斎藤真一研究家池田敏章氏から斎藤真一絵画コレクション160点余りの寄贈を受けた事により、高田に来れば「瞽女」を知り、故郷の人情が培った瞽女文化を感じとれると、今や雁木町家が残る一画に全国から人がやってくるようになっている。

来年5月には瀧澤正治監督の「映画 GOZE」が、日本最古の現役映画館「高田世界館」で上映される。かつてはこの故郷の風物詩のように見られた「瞽女」や、時代遅れのような雁木町家とその中の吹き抜けの明り取りから、時代に逆行して価値観を見出している人々の心の輝きが差し込んでくるような気がしてならない。

(瞽女ミュージアム高田 事務局 小川善司)

(3) スポーツ上越

スポーツでも頑張る上越を応援するコーナーです。

①上総技高バレー部の活躍

上総技高バレー部は、令和元年度の新潟県高校総合体育大会 - 男子バレーの2回戦で新潟商業高に2-0、3回戦で長岡向陵高に2-0、準々決勝で佐渡高に2-0、準決勝で新発田中央高に2-0、決勝で東京学館新潟高に2-1と勝利し、7年ぶり15回目の優勝を果たし、宮崎県でのインターハイに出場した。

7月31日のインターハイ男子予選グループ(1回戦)では、北海道科学大高と対戦し22-25、23-25と2セットとも接戦の末落とし、惜しくも敗退。

(4) 山岸宏貴選手(北城高OB)、健闘。

前号でお知らせした山岸選手は、10月6日、ドーハでの世界陸上マラソンに出場、25位ながらも、日本人選手トップと健闘しました。落ち着いて走る姿が印象的でした。

(5) 参勤交代うおーく、その後

前号掲載の加賀大聖寺藩参勤交代うおーくを機に、上越市と加賀市との民間交流が始ります。

これは、小坂靖至Jネット会員をはじめとする働きかけによるもので、まずは、11月11日、上越から40名ほどが加賀の大聖寺、山代温泉を訪れ、来春は加賀市から高田の花見に來越する予定。

(6) 八坂神社社殿改修ご奉賛の御礼

たより7月号にてご奉賛お願いを掲載しましたところ、Jネット会員様より、1件10万円をはじめ多数の浄財をいただきました。八坂神社様より御礼の連絡をいただきましたので、報告いたします。

上越産品販売のお知らせ

● Jネットふるさと市場に「取次販売商品一覧」を追加

Jネットは、上越産品の取次販売のため、現行の各社パンフに加えて、取次販売商品一覧(A3版1枚)を「たより」同封にてお届けします。Jネットふるさと市場を利用すれば、会員は送料無料でお取り寄せができますので、どうぞご利用ください。

● 「新潟・上越妙高

うまさ直送!雪国マルシェ」。

恒例の上越特産品販売の「雪国マルシェ」は、有楽町交通会館1Fで次の日程にて、開催されます。

開店時間は、いずれも11:30-17:30。

・開催日 11月2日(土)、同3日(日)。
季節に合わせた地酒や上越妙高の美味しいがたっぷり詰まった多種多様なおつまみを用意しています。

「雪国マルシェ」「ギャラリーショップ」お問い合わせ先 JCV東京情報センター(TEL 03(5218)7730)まで

● 上越産品のギャラリーショップのお知らせ。

交通会館4FのJCV東京情報センター(では、「ギャラリーショップ」を開店しています。上越妙高の産品を販売する会員限定ショップです。

・営業時間:月~金曜日 午前11時~午後5時
(祝日、年末年始等を除きます)

地酒(頸城酒造、よしかわ杜氏の郷、君の井、鮎正宗、妙高酒造、代々菊酒造、武蔵野酒造、竹田酒造など)や、上越の地酒『能鷹』に漬けた珍味、大人気の「生かんずり吟醸6年仕込み」や上越・妙高のお味噌、苺の飲む酢など各種ご用意しております。

会員ひろば

会員の皆様の投稿寄稿のコーナーです。ぜひともお声をお寄せください。

電力線保安通信の黎明

中島幸雄 寺町2出身

私が通信機会社[T社]に入社したのは昭和29年です。当時の電力状況は極めて劣悪な状況でした。私が担当したのは、KS電力会社のYY発電所からTO営業所間の送電線の保安通信でした。送電線に特殊装置を接続して電波を乗せる通信機[電力線搬送装置—以降、電搬と略]です。

YY発電所から西はF社、TO営業所から東はN社が担当し、それぞれの系統の周波数は異なります。異なる周波数間を他系統中継というシステムで接続し、全系統を繋ぐ通信ネットワークを造るのが目的です。

電搬が完成し、私が現地調整試験を行いました。ところがYY発電所はJRの駅からバスとジープを乗り継ぎ数時間かかる山奥にあります。部落には鄙びた旅館が一軒あるのみです。ここを根城に毎日、山道を約一時間程上り、発電所で電搬の調整試験を行いました。

ところがF社との接続がなかなか出来ません。2週間程経ってF社のミスが判明しました。結局1か月位山奥に籠る事になりました。

旅館の女将さんは気兼ねして、今晚隣部落で博打があるから行きませんかとか、濁酒の呑み会があるから行きませんかなどと誘ってくれました。勿論断りました。が、旅館の庭に池があり、鯉が沢山泳いでおり、内緒で仲間と鯉を肴で一杯やりました。

翌年、再び機器の試験で旅館を訪ましたが、女将さんが居ません。聞いたところ、YY発電所の所長と雲隠れとのことでした。

ある日YY発電所からの帰り道、山道でスリップし測定器をカバーしたため、左腕を怪我しました。医者がいないので部落の店でヨードチンキを買ったところ、反って傷が酷くなりました。店で確認したところ馬用のヨードチンキなので、10倍に薄めて使用しなければならないとのことでした。

このような思い出が沢山ありますが、日本で黎明期のSSB[周波数狭帯域]電搬は超高压送電線にも適用されるようになりました。

現在は、YY発電所の周辺はハイキングコースとなり、当時の不便さは無くなつたようです。現役時代の懐かしい思い出の一コマです。



瀧川鯉橋 師匠 ◎出演予定◎

お問合せは、rik_yoh_taki@taupe.plala.or.jp、TEL & FAX :03-3845-1202(鯉橋)、および各会場まで。鯉橋ブログ「七転び八起きの末のホンダラダ」でも出演予定掲載中。

☆皆様のお越しをお待ちしております!

◇10/12(土)梶原いろは亭
時 間:午後1時半～4時ごろ 木戸銭:2300円
出 演:鯉橋ほか
会 場:梶原いろは亭 上中里3-1-4。
お問合せ:03-6322-1622(いろは亭)

◇10/16(水)~20(日)池袋演芸場・夜の部
「三代目柳亭小痴楽真打昇進披露興行」
時 間:午後4時半~8時半ごろ
※鯉橋は5時15分の出番。19(土)は鯉橋休演。
木戸銭:2500円(65才以上2000円など各種割引有り)
主 任:柳亭小痴楽。(ほかに、ポンポンブラザーズ、小遊三、
樂輔など出演。お問合せ:03-3971-4545(池袋演芸場)

◇10/28(月)しのぶ亭落語会「七人の侍」
時 間：午後2時～4時半 木戸銭：1500円
出 演：円福、枝太郎、鯉橋、小助六、鳳志、貞寿
会 場：根津・しのばす「しのぶ亭」(根津駅より徒歩2・3分)

◇11/1(金)～10(日)新宿末広亭・夜の部「鯉橋主任興行」
時 間:午後5時～9時 木戸銭:3000円
主 任:瀧川鯉橋。ほか出演者未定。
お問合せ:03-3351-2974(末広亭)

◇11/4(月・祝)梶原・いろは亭、午後1時半～4時ごろ

◇11/16(土)昭月落語会
時 間:午後3時~5時 木戸銭:2000円
出 演:鯉橋、里光
会 場:すし屋の昭月2階
(鹿島田1-4-8。JR新川崎または鹿島田から徒歩約8分)

◇11/17(日)雑司が谷・ワンコイン落語会
時 間:午後3時~4時半ごろ 木戸銭:500円 ※要ご予約
出演:鯉橋(3席)
会 場:雑司が谷地域文化創造館 03-3590-1253

◇11/18(月)グリーンホール八起寄席
(相模大野、グリーンホール)
時 間:午後6時半~8時45分ごろ
木戸錢:1800円(シニア1200円など各種割引有り、要お問合せ)
出 演:歌扇・鯉橋・お仲入り・小すみ・こしら
お問合せ:042-749-2200(グリーンホール相模大野)

◇11/22(金)お江戸日本橋亭
「すえひろがりの会～日大文理学部落研出身～」
時 間：午後6時～8時45分ごろ。
木戸銭：2000円(前売・予約1500円)
出 演：小柳(主任)、鯉橋、里光、桃之助ほか。
お問合せ：03-5909-3080(芸協)

◇11/24(日)鯉橋の落語でひとやすみ(第28回)
時 間:午後5時~6時半ごろ
木戸銭:1000円
(終演後、別途3000円にて懇親会あり。参加自由)
出 演:鯉橋(二席)、アマチュア前座さんの高座有り
会 場:喫茶「ひとやすみポン」(板橋区若木2-34-15。環八沿い)
お問合せ:080-5544-9241(オビ)

◆12/21(土)樅原・いろは亭、午後1時半～4時ごろ



ネットからのお知らせとお願ひ

1. 情報と投稿のお願い

上越についての話題や情報、同窓会、各区出身者の集まり、Jネット会員の活躍、上越産品などの情報を寄せください。あわせて、ご投稿もお願いします。とくに、ご自身の現役時代のお話を求めていきます。

ご照会、ご投稿先 事務局 (TEL03-5244-5138) または、k.miyazato@araipt.co.jp

2. Jネット新年会を行います。詳細は、本「たより」P. 3をご覧ください。

3. 次号「たより」11月号は、11月25日の発行です。